

シアトル別院時報

44 巻8月号

2025 年度 BCA 教化標語

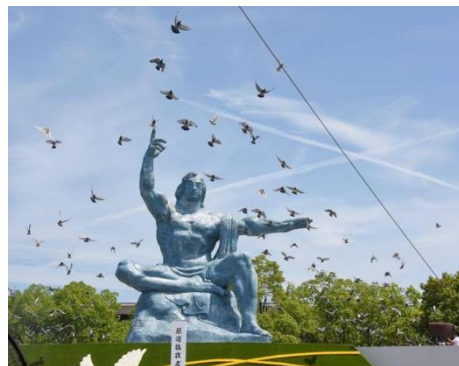
過去へ感謝、未来へ歩む



今日のご法話

ヒロシマ、ナガサキ原爆80年

輪番 楠 活也



ヒロシマ、ナガサキ原爆80年

今年は、広島、長崎に原爆が投下されて80年の年になります。シアトル広島クラブと協力し、シアトルにご縁のある被爆者の方々の体験記をご紹介します。この機会に、80年前に起こった悲劇を学び、みなさんと平和について考えさせていただきたいと思います。

ヒロシマ原爆体験記—Kenny T. Dodobara 当時14歳

1941 年春、ケニー氏は家族とアメリカから日本へ帰国する。

私たちは、広島の安佐（もしくは萩原）にある母の実家に引っ越しました。母と父と姉で暮らしました。私たちが住み始めた後、姉は家を出ましたので、私たちが母のお世話をしました。農地がありましたので、父は農業を引き続きすることになり、米や麦を育てました。ですので、お米を食べるのに困ることはありませんでした。当時、お米を育てると、義務としてそのうちいくらかを国へ納めなければならませんでした。それでもまだ十分にお米はありました。野菜やサツマイモも育てていましたが、それらは家族のためのものでした。お米を求めている人々がうちへ訪ねてきて、いろいろなものとお米を交換していました。

軍の基地と広島の間には高い山がありました。呉市も近くにありました。原爆投下の前日、戦闘機が何機か空を飛んでいるのを見ました。どこか戦地へ行っていたのでしょう。次の日、私は校庭の掃除のために学校へ行かなければいけませんでした。別の生徒は、校舎の中で窓ガラスを綺麗に拭いていました。その時突然、閃光が走りました。その何秒後だったのでしょうか、“ドン”という激しい音が鳴りました。いわゆる、“ピカドン”です。ピカドンが落

8月のカレンダー

日曜法要ユーチューブ同時配信あります

3日(日) 10時 日曜法要

ダーマエックスチェンジ・

日本語法要無し

5日(火) 4時15分 広島原爆 ピースベル

7日(木) 1時半 日系マナー法要

8日(金) 7時2分 長崎原爆 ピースベル

9日(土) 9時 シアトル・白河・タコマ仏教会
ソフトボール・トーナメント

10日(日) 10時 日曜法要

10時50分 日本語法要

11、12、13日 輪番楠バケーション

17日(日) 10時 日曜法要

10時50分 日本語法要

21日(木) 1時半 日系マナー法要

24日(日) 日曜法要

10時50分 日本語法要

27日(水) 11時 メリル・ガーデン法要

31日(日) BCA 創立記念日法要

10時50分 日本語法要

月曜日 楠輪番 休み

9月のカレンダー

7日 ダーマスクール 初日

20日 サーモン弁当 ファンドレイズ

21日 秋のお彼岸法要

とされたのです。誰か大人の人が、「みんな家へ帰れ。家がどうなっているか確認しなさい。」というので歩いて家へ帰りました。家へは徒歩で10分か15分くらいかかりました。その間、キノコのような形をした雲を見ました。しばらくして、雨が降ってきました。濃い茶色の雨です。自分の家を見ると、引き戸や屋根が吹き飛ばされていました。

その後、憲兵隊が家へやってきました。私たちの家を屯所として使うために来たのです。断ることはできません。はっきりと覚えてはいませんが、憲兵隊が家にいたのは一日か二日くらいだったと思います。顔にやけどを負った人が人も何人か家に来ていました。

原爆の後、私は広島市内へは行きませんでした。父は友人等を探すために広島市内へ行きました。しかし、誰も見つけることはできずでした。父が家へ戻る道すがら、父は多くの人が川へ飛び込むのを見たそうです。きっと暑かったのでしょう。

私が広島市内にある学校へ行き始めたのはその年が明けて間もなくしてからでした。いくつかの建物は完全に倒壊していました。そんな中でも授業はありました。戦争が終わった後でも、我が家は農家でしたので、お米に困ることはありませんでした。

こんなことは、二度と起こってはいけません。これが私が息子たちや若い世代に伝えたいメッセージです。

日本語のメール・アドレス。 seattlebetsuin.nihongo@gmail.com

- シアトル別院では現在、お葬式・メモリアルサービスは出来ません。式場の場所をお確かめください
- 事務所にご用の方は電話かメールで予約をおとりください。 206-329-0800
- 祥月法要のお名前が英語面に掲載されます。
- 日曜法要にお越しの際はジムの大きなドアの左側にある小さいドアからお入りください。裏のキッチンドアでも入れます。 電気工事の配線などの工事中です、危険ですから「立ち入り禁止」サインのある場所からはいらぬようご注意ねがいます。
- 現在別院ジムで日曜法要がありますが今も工事中ですので、週日はジムやその他の部屋は使えないことがあります。事務所に事前に連絡してお確かめください。



会長の挨拶

理事会会長 森口タイラー
chairperson@seattlebetsuin.org

ご苦勞様でした！ この記事を2025年のシアトル盆踊りの3日後に書いています。今年の盆踊りを振り返ってみますと、ダックが池を横切っているイメージが思い付きます、ダックが水面を問題なく渡って行きます、でも水面下では足をバタバタと忙しく動かしています。土曜日と日曜日はパーフェクトに近かったです、数ヶ月に渡る何度もあった会議での計画、調整。一週間前よりカットし、洗い、クックし、ソートし、移動し、クリーニング；すべてスムーズにしているかのように、見えないところで足をバタバタしている様子でした。

盆踊りコミティーそして全てのボランティアの方々に感謝します。盆踊りを無事迎えられました。特に嬉しかったのは、ご家族のメンバーやお友だちが州外から帰ってこられて助けてくださいました。お盆スピリットです。

2026年はシアトル別院にとって忙しい年となります、BCA ナショナル・カンセル会議・西北部仏教徒大会が2月に、別院の創立125周年のお祝い。これらのイベントのためにサンガの全員のヘルプが必要です。成功のためにあなたの時間のダーナをオファーしてくださることをお願いします。

感謝の気持ちを込めて、

納骨堂

去年より納骨堂コミティーがお寺の現在のテンポラリーの納骨堂を永続的なものにするためにリサーチしてきました。このコミティーの一部の仕事として現在ある 300 のご遺骨の家族と連絡を取る努力をしてきました。現在納骨堂に安置されている方がおられるご家族はお寺にご連絡ください。

office@seattlebetsuin.org.

また、永続的な納骨堂にご興味がある方もご連絡ください。

盆踊りホスピタリティーコミティー

別院メンバーの川原律子、藤井藹子、中野順子、鹿島加奈子のご婦人達に盆踊りのゲストのために食事を用意していただきました、深く感謝いたします。土曜日の夕食と日曜日の昼食弁当は数々の和食を綺麗に盛り付けてありました。また楠ファミリーは土曜日のディナーを自宅にゲストをお招きくださりキッチン準備のために使わせてもらいました。



写真：土曜日ディナー、日曜お弁当

料理の夫人たち A. 藤井、K. 鹿島、J. 中野、R. 川原



ミュージック・ノート

ケミ中林

シアトル別院のミュージシャン数人がノースウェスト民謡会の一員として白河仏教会の盆踊りでライブ音楽を演奏するのでリハーサルしています。シアトルの盆踊りでお聞きになりましたか、白河とタコマ仏教会の盆踊りでも演奏します。

7月27日のお盆・初盆法要でのミュージックをエスター須貝に提供してもらいました。今月末に私とエスターはロサンゼルスに行き、楠先生、小山忠雄先生と共にキンナラ（緊那羅）雅楽グループのホストする雅楽のリトリートを洗心仏教会で参加します。キンナラ・グループはBCAの一番古い雅楽グループです。楠先生が以前ノース・カルフォルニアの雅楽グループと一緒に練習されていました。2グループはリトリートや練習を一緒にされていたそうです。

シアトルの雅楽グループがカナダのグループのバーチャルも含めて他のグループと集まることに楽しみにしています。日本から箏（ひちりき）の奏者、深親亮介師がお越しになります。9月7日にはダーマスクールの初日で雅楽や他の楽器での演奏があります。

7月にジョー・ゴチとアンドレア・チャップマン（恵光寺、バージニア州）のお陰で私は恵光寺のエコー恵光寺ポッドキャストに呼ばれました。BCAの音楽コミティーのプロジェクト、ガーサ「Sing Namo Amida Butsu」について色々聞かれました。恵光寺のYouTubeで見られます。

www.youtube.com/watch?v=JmT-VINc6qo&t=7s



またその中で「ランタンソング」のウォークショップと先月の盆踊り宣伝もできました。「ボンブ・ソング」をダーマフォーワードのトラベルサポートで送りました。ダーマフォーワードへのご寄付をこういう形で使い、カリフォルニア以外にも知っていただく機会になりました。また来年2月の北米地区とBCAのナショナル。カンセル会議に出席のための旅行の費用をサポートが出来ます。写真上から：やぐらでグエン・フローレンスとウエンディー・浜井、西北部民謡会の三味線、ジェーソン横山アナウンス



7月ボランティア サンキュー

日曜法要： ステフ小嶋、ケミ中林、アレックス坂本、ポール森、マリッサ・ウォング、

リック・ウォング

お盆バルクメーリング： ジョーン中野、ステフ小嶋、シズ賀久

別院の在庫整理： ジェーソン横山

婦人会便り

ローレン浅場

別院婦人会の活動基本方針（ミッション・ステートメント）

浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること：シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する：



7月はとても忙しい月でしたが素晴らしいリーダー、コーディネートされた計画、多くのヘルパー、など婦人会は多くを達成しました。いま先月のことを思い返すと、婦人会のミッションが生きています。

ウォーク・フォ・ライス

最適の天候に恵まれACRSの支援者達が歩きました。多くの参加者と楽しい1日でした。メンバー、寄付をした方々とその家族、お友達、そして市外から参加された方々に感謝します。



ウォーク・フォ・ライス参加者



楠先生とキャレンA

大福餅作り

お盆用に新しいメニューを作るのは簡単ではありません。表面に出なかった努力とリーダーシップで経験豊かな方からの助言、適切な材料を確保でスタートしました。婦人会メンバーは家族、友人そしてタコマ婦人会のヘルプの元で無事やり遂げました。

大成功で2500個の大福餅を作りました、（白、ピンク、緑と、よもぎ一律子さんとお友達のお陰でよもぎを追加しました）

3回のセッションと78名のボランティアとランチに感謝します。そして一日中働いて下さったかたがたにはエクストラのサンキュウ！



左：タコマ仏教会婦人会よりヘルパー
ジューン、クリスタル、ケート、デニース、リン、
カズコ



大福餅作りの様子



ばーちゃんのクローゼット

セールでは沢山の寄付を頂きました感謝します。数多くの種類の品々が寄付され誰にでも適応できるセールとなりました。

セールの前に種類分けし値段をつけてくれたメンバーの方達にありがとう。またセールのアシスタント、キャッシャーにもお礼を。



今後の活動

8月6日 広島からホープ、グリーン
レーク

8月9日 3仏教会ソフトボール大会
シアトル、タコマ、白河

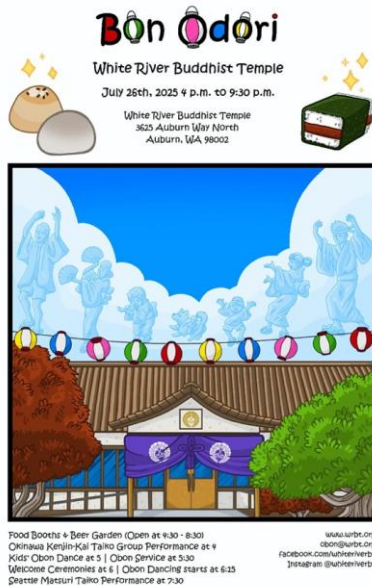
ピククルボール 8月3&17日 12-2

BCA の"Dial The Dharma" (テレホン法話) というのをご存知でしょうか。インターネットができない方でも、電話で短い日本語の法話が聞けます。(英語もあります) 英語は毎週原田総長がお話しされます。日本語は、日本語ができる開教使が順番で法話をします。法話は毎週水曜日に新しいものに更新されます。法話は5分以内のものです。電話番号 1-800-817-7918、その後英語であれば1を日本語であれば2を押せば聞くことができます。

別院維持会会費

ハワード、アイリーン、ジョーン、ステフ

別院維持会費はお寺の維持・運営の経費になります。また運営とプログラム（オンラインのライブ配信、バーチャル法要、レクチャー費用、メディテーション費用、ブック・勉強会費用など）の経費になります。70歳以下は最低400ドル、70歳以上は350ドルです。会費を納められた方々のお名前が英語面にあります。



白河仏教会 盆踊り
7月26日 4時—9時半

タコマ仏教会 盆踊り
8月2日 4時—8時

ミニドカ強制収容所の巡礼に別院メンバーが参加

ニコラス、ジョン・ハマカミ、リンダ・ハマカミ、クリス・グラボウスキー、ジャニス
出口、アンナ田村、スージー山根、ジェフ山根、エド須黒

シアトル別院コミュニティ・サービス・イベント

シアトルのビーコンヒル小学校の先生方の新学期の準備のお手伝い。簡単なお仕事です。誰でも参加出来ます。興味のある方はアンまでメールをして下さい。

communications@seattlebetsuin.org

8月19日 9時半より

ビーコンヒル・エレメンタリー・スクール

